

東京都ナースプラザの今を伝える情報誌

vol.

81

2025.3.1

やっぱり 看護が好き

《特集》

いつか看護師に!の道につなげる

一日看護体験学習

レポート・看護のお仕事応援フェア

看護職の人材確保・定着対策の事例紹介





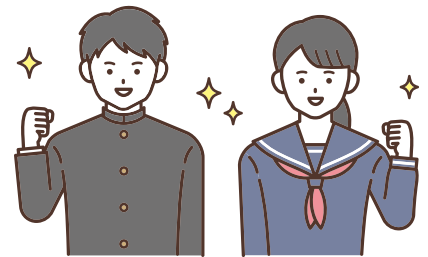
ナースプラザでは、平成6年度より「看護への関心と理解を深めてもらうとともに、今後の進路選択の参考にしてもらう」ことを目的に、都内の病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーションでの「一日看護体験学習」を毎年行っています。参加規模は、コロナ禍で一時中断したものの、その後は以前の実施数にもどりつつあり、令和6年度は春、夏合わせて実施施設は延べ228施設、参加者は1,597名でした。対象は、春は高校3年生、夏は中学2・3年生から高校生、社会人まで広く受け入れています。

ここでは、今年度(令和6年度)の実施状況のデータとともに、実施施設の中から、「虎の門病院」と「白十字訪問看護ステーション」の一日看護体験学習を紹介します。

データで見る一日看護体験学習 1

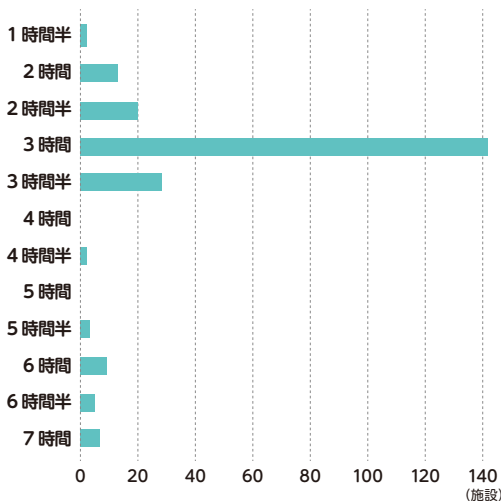
参加数と 実施施設数の内訳

		参加数(人)	延べ実施施設数(施設)
春期	高校3年生	404	70
	中学生	89	36
夏期	高校生	1084	106
	社会人	20	16
	合計	1,597	228



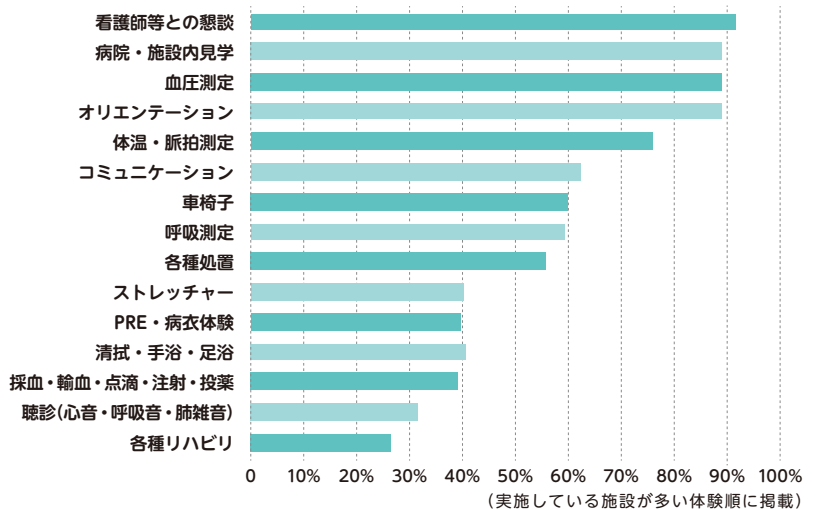
● 体験学習時間

体験学習時間は施設によって異なりますが、おおむね3時間前後でカリキュラムが組まれています。

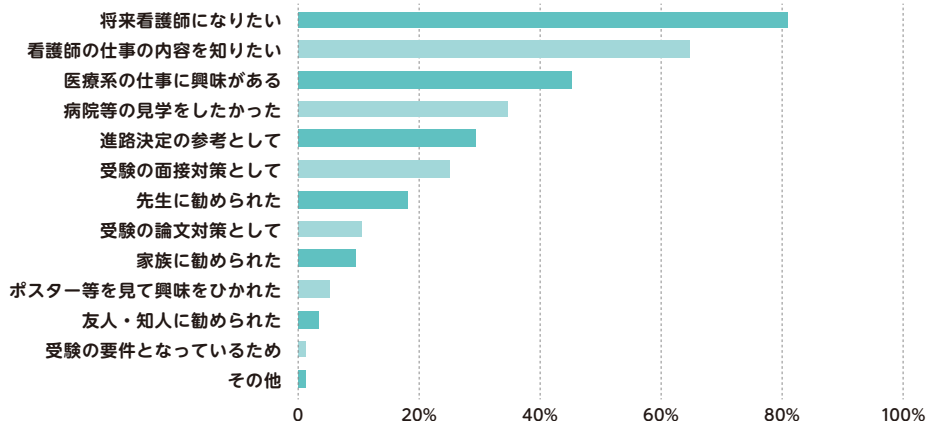


● 体験内容

主な体験学習の内容は、看護師との懇談や病院・施設内見学のほか、バイタルサイン(血圧・体温・脈拍・呼吸)測定や、車いす・ストレッチャー体験などです。そのほか、おむつ交換(新生児含む)や各種検査、聴診など、施設によって異なりますが、どの施設も看護に興味を持っていただけるよう工夫しています。



● 応募動機



回答者数
1,580人

内訳
(春期) 高校生 402人
(夏期) 中学生 89人
高校生 1,069人
社会人 20人

▶ 虎の門病院

看護師と同じユニフォームを着て 院内の見学と実技を体験

令和6年度参加人数

春期・13名(高校3年生)、
夏期・21名(高校1年生 3名、高校2年生 8名、
高校3年生 10名)

虎の門病院は、一日看護体験学習の協力参加施設として、これまで多くの参加希望者を受け入れてきた人気の高い病院です。同院での体験学習の内容について、看護部看護師長の立花美香さんにお話を伺いました。



立花 美香さん

透析室や内視鏡室、手術室など、 普段入れない部署も見学

看護に興味を持ってきている若い世代の人たちに対して、実際の医療現場や看護の世界を知ってもらうきっかけになればという思いと、看護師不足の中、少しでも看護師になってくれる人を増やすことができると、長年、春と夏、体験希望者を受け入れてきました。現在は1回あたり3～5名を受け入れていて、全員一緒にプログラムを行います。

午前8時30分に集合し、まずは看護師と同じユニフォームに着替えてもらいます。当院の理念や看護部の方針をお話した後、ICUの入り口を背景に、参加者一人ずつと全員のユニフォーム姿の記念撮影をして、帰りに渡しています。見学とはいえ、ユニフォームを着て患者さんの前に出る以上、一職員として見られるので、社会人としてのマナー、特に身だしなみや個人情報の取り扱いについては、最初にしっかり説明して守ってもらうようにしています。

次に院内見学です。外来エリアや透析室、内視鏡室、手術室など、普段入ることができないところを回ったあと、病棟や看護ステーションも見学します。その後、技術体験を行います。血圧やサチュレーションの測定、エプロンや手袋などの個人防護具の着脱方法を体験したのち、それぞれ患者さんや看護師役となって、車椅子やストレッチャーでの移動を体験します。

一日体験といっても、トータルで4時間弱、正午までには終わり、その後は懇談会という形で質問や相談などの時間としています。

高校生たちの積極的な質問が、 現場スタッフの刺激に

少しでも看護の世界に興味を持ってもらうことが大切だと思うので、見学時に各現場のスタッフとお話しする機会をつくり、質問できるようにしています。また、実技はコロナ禍を機に個人防護具の着脱体験を取り入れるなど、興味を持ってもらえるように工夫しています。

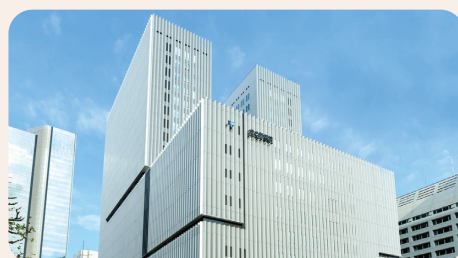
高校生たちが実際の体験を通して、だんだん目が輝いてきて、興味を持ってもらえたという手応えがあると、とても嬉しく、私たちの仕事を伝えるやりがいを感じます。特に現場の看護師たちも、高校生からの質問に刺激を受けているようですし、医師たちからも「将来が楽しみ」とよいフィードバックをもらっています。

今後は医師の診察の様子や、チーム医療における多職種とのかかわりを見てもらうようなプログラムを取り入れていきたいと考えています。

国家公務員共済組合連合会

虎の門病院

- 所在地：港区虎/門2-2-2
- HP：<https://toranomom.kkr.or.jp/>



▶ 白十字訪問看護ステーション

訪問看護の実際を見て感じて、 訪問看護を選択肢の1つにしてほしい

令和6年度参加人数

春期・2名(高校3年生)、
夏期・10名(高校2年生 3名、高校3年生 6名、
社会人 1名)

平成28年度から体験学習を実施している白十字訪問看護ステーションは、訪問看護への興味が高まっていることもあり、毎回、応募者が多い施設です。同ステーションでの体験学習の内容について、所長の服部絵美さんにお話を伺いました。



服部 絵美さん

地図を見て、1人で訪問先に向かう ところから訪問看護体験が始まる

看護師は病院で働くという印象が強い中、患者さんのご自宅に訪問する訪問看護師という働き方を知ってほしいということと、看護職を目指している方たちに、できるだけ訪問看護師になってほしいという思いで、平成28年度から参加しています。1回あたりの定員は2名受け入れています。

午前9時30分から開始し、まずナースプラザの冊子を用いて看護師の仕事について紹介します。その後、訪問看護に必要な血圧計やパルスオキシメーター、聴診器などの器具(写真)、感染防止のためのエプロンや手袋などを見せて、在宅では限られた物を用いて、私たちの五感を使って観察することや、「患者さん」ではなく「利用者さん」と呼んでいることなど訪問看護の心得をお話します。

その後、実際に訪問してもらいます。ちょっとスパルタかもしれませんが、担当の訪問看護師とは別に、1人で地図を片手に利用者さんのお宅へ行ってもらいます。訪問看護の仕事はまず地図を見ることから始まるということを実際に体験いただくことが目的です。

2人が訪問看護から戻ってきたところで、一緒に振り返りを行います。

そこで質問などを受けて、だいたい午後1時に終了します。



▲ 訪問看護に必要な道具

利用者さんとのコミュニケーションが、 体験者の心に響く

最初は利用者さんになかなか近づけなくても、接しているうちに次第に距離が縮まっていくようです。体験後の感想からも、その点についての感動が大きいことがわかります。利用者さんとのコミュニケーションの体験は、こちらが意図している以上に、うまくいっているのではないかと思います。

私自身、高校生の時にこの一日看護体験学習に参加しましたが、当時は病院見学が中心で、患者さんと接することがなかったので、今はなるべく利用者さんと触れ合う機会をつくるようにしています。

体験者さんが訪問看護師の看護の実際をすぐ近くで見て、感じる。そうした経験が将来看護師になった時に、訪問看護を選択肢の1つに考えてくれるようになることを期待して、今後も続けていきたいです。

株式会社ケアーズ

白十字訪問看護ステーション

- 所在地：新宿区市谷砂土原町2-7 ディアコート砂土原204
- HP：<http://www.cares-hakujuji.com>



【アンケートより参加者の感想】

体験後、参加者にはアンケートで感想をいただいています。その中から、いくつかご紹介します。

中学生

- ・本やネットで調べるよりも何倍も詳しく知ることができ、将来の夢が具体的に変わった。看護師の仕事は「寄り添う」ことが多いことがわかった。
- ・今回、さまざまな看護場面を見て、患者さん一人ひとり症状や対応の仕方が大きく違うことを実感できた。今回の体験で看護師への関心がより深まった!

高校生

- ・患者さんから「ありがとう」と言われて嬉しく、悩んでいた進路についての目標が定まった。患者さんと触れ合う機会が医師よりも多い看護師に魅力を感じた。
- ・今まで介護老人保健施設と関わりがなかったが、今回体験できて将来の選択肢が広まった。機会があったら、もう一度参加したい。

高校3年生

- ・訪問看護の仕事を目の前で見ることができ、仕事内容を細かく知ることができて良かった。利用者さんだけでなく、ご家族の方ともコミュニケーションを取ることで、利用者さんの状態を細かく把握できることがわかった。

社会人

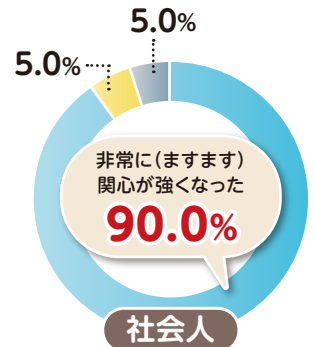
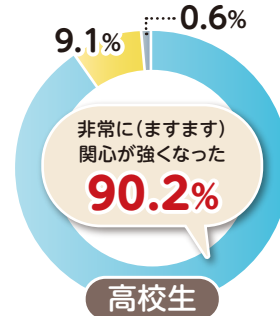
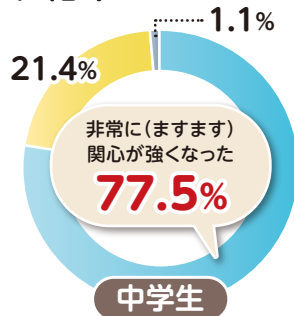
- ・看護師が実際に働く姿を見て、点滴の薬剤名の確認やペアナーシングなどで思っていた以上にコミュニケーションを取ることが重要だと感じた。
- ・実際の患者対応や、一日の仕事の流れなどを間近で見学でき、看護師へのイメージが膨らんだ。想像していたこと、していなかったこと、どちらも体験できてよかった。

データで見る一日看護体験学習 2

参加者へのアンケート結果 (令和6年度夏期参加者)

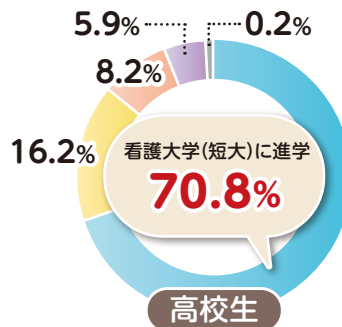
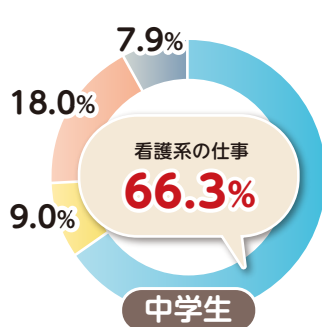
参加して、
看護に対する関心は
変わりましたか?

少し関心が持てた
変わらない



現時点での
将来の進路について

看護系以外
わからない
その他



看護専門学校に進学
医療系・福祉系の学校に進学
その他
無回答

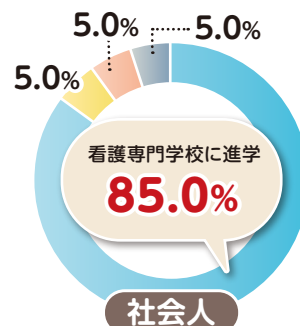
就業状況について

予備校
医療系に就業中
無職(主婦など)



現時点での希望する
進路について

看護大学(短大)に進学
その他
無回答



📣 レポート・看護のお仕事応援フェア

～2024年10月5日(土)・御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター～

東京都ナースプラザでは、「ずっと看護職。～新しい出発を応援します!～」をテーマに、看護のお仕事応援フェアを、2022年より毎年開催しています。第3回目となる2024年度はスペースが昨年よりさらに拡大され、ゆったり参加できました。雨混じりのあいにくのお天気にもかかわらず、今回も盛況のうちに終わりました。

就職説明会

東京と立川のナースバンクで開催している「ふれあいナースバンク就職相談会」と、定年前後の方のセカンドキャリアを応援する「プラチナナース就職相談会」を同時開催する大規模なイベントです。

都内の病院・施設が午前と午後にそれぞれ50施設、合計100施設が出展しました。



広い会場には各施設のブースがゆったりと配置され、来場者は会場内を自由に回り、気になる施設の説明を受けることができます。

各種相談コーナー&復職支援研修ご案内コーナー

目的別に「就職相談・資格取得相談」、「プラチナナース向けイベント案内」、「就業・定着奨励金案内」「東京都看護教員」の4つのコーナーが設けられ、どのブースも多くの方が相談に訪れていました。

また、「復職支援研修」の案内コーナーでは、研修についての相談や案内を行っていました。



近年、プラチナナースを対象にした研修への関心も高く、また、復職に向けての相談なども増えています。

実技体験コーナー

毎回、人気が高く、にぎわう実技体験コーナーは、昨年よりもさらにスペースが拡大され、より多くの方がスムーズに体験できるようになりました。採血・留置針の固定、12誘導心電図のほか、今年は新たに「褥瘡予防体験」コーナーが設けられ、体圧測定シートを用いて除圧の体験ができました。

【採血・留置針の固定】



まず動画で手技を確認してから体験します。腕モデルは16本用意されており、一度に多くの方が体験できました。

【12誘導心電図】



電極の貼り方を、2体のモデル人形を使い体験します。「12誘導心電図の波形から解ること」などを解説した学習資料も配布されました。

看護職の人材確保・定着対策の事例紹介

● 人材確保・定着対策のヒントに! ●

東京都ナースプラザでは2023年7月から、医療機関、介護・福祉施設、訪問看護ステーションなどの事業所に向けて、看護職の人材確保や定着対策として効果的な取り組みを行っている事例を募集しています。その中から実践しやすい取り組みをナースプラザが厳選して取材し、ナースプラザのホームページ上で紹介しています。

今回は令和6年度前期に取材した2施設の取り組みの概要を紹介します。

東京都立病院機構東京都立墨東病院

種別：病院(765床)

看護職人数：常勤831名、非常勤36名

現場からの新たなアイデアをかたちにし、働きやすい職場づくりのためのプロジェクトを展開

東京都立墨東病院には、スタッフのやりがいと定着を目指す「患者・職員ワクワクプロジェクトチーム」があります。看護部主体でさまざまなプロジェクトを展開し、「墨東愛の樹」や「希望の樹」などの取り組みを通じて、コミュニケーションの促進や新人看護職員の支援を行っています。また、職員が何を考えているかを知る、どう変えていくかアイデアを出し合う場「Bサミット」の開催などで、職場環境の向上に努めています。



詳しくは
コチラへ



順天堂東京江東高齢者医療センター

種別：病院(404床)

看護職人数：常勤338名、非常勤16名

参加者の希望を優先した柔軟な対応と、マンツーマンのインターンシップで人材獲得

順天堂東京江東高齢者医療センターでは、職場の雰囲気や実際に働く具体的なイメージを知ってもらおうと、入職前に同センターでの看護を1日かけてじっくり体験できるインターンシップを実施しています。参加者の希望を優先し、日程調整は柔軟に対応しています。

インターンシップは、マンツーマンでシャドウイングを行うきめ細かい内容が好評です。実際、新卒採用者の7割がインターンシップを体験し、入職前の決め手になっており、人材確保としての効果を発揮しています。



詳しくは
コチラへ



令和7年度 東京都ナースプラザ イベントカレンダー(予定)

全てのイベントは予定です。変更する場合がありますので、詳しくはホームページ等ご確認ください。

※看護職=保健師・助産師・看護師・准看護師 施設=施設管理者・人事担当者 通し=1ヵ月を通して実施中

4月	イベント	対象	5月	イベント	対象	6月	イベント	対象
上旬	アウトリーチ型支援事業募集締切	施設	12~16日	一日看護体験学習	高校3年生	通し	復職支援研修	看護職
上旬	看護職員地域就業(復職)支援施設募集締切	施設	下旬	復職支援研修応募開始(病院体験コース・施設体験コース)	看護職	通し	プラチナナース職場体験会	看護職
10日	プラチナナース職場体験会実施施設募集締切	施設	31日	プラチナナースセミナー	看護職	5日・13日	ふれあいナースバンク就職相談会	看護職
						上~中旬	アウトリーチ型支援事業合同研修I	施設
7月	イベント	対象	8月	イベント	対象	9月	イベント	対象
通し	復職支援研修	看護職	通し	復職支援研修	看護職	通し	復職支援研修	看護職
通し	プラチナナース職場体験会	看護職	通し	プラチナナース職場体験会	看護職	通し	プラチナナース職場体験会	看護職
11日	プラチナナース施設管理者セミナー	施設	7日	プラチナナースセミナー	看護職	4日・12日	ふれあいナースバンク就職相談会	看護職
28~31日	一日看護体験学習	中学2・3年生 高校生、社会人	1~8日 (土日除く)	一日看護体験学習	中学2・3年生 高校生、社会人	27日	プラチナナース就職相談会(八王子)	看護職
10月	イベント	対象	11月	イベント	対象	12月	イベント	対象
通し	復職支援研修	看護職	通し	復職支援研修	看護職	通し	復職支援研修	看護職
通し	プラチナナース職場体験会	看護職	通し	プラチナナース職場体験会	看護職			
9日	施設セミナー	施設	22日	看護のお仕事応援フェア	看護職			
25日	プラチナナースセミナー	看護職	下旬	アウトリーチ型支援事業合同研修II	施設			
R8.1月	イベント	対象	R8.2月	イベント	対象	R8.3月	イベント	対象
通し	復職支援研修	看護職	通し	復職支援研修	看護職	通し	R8年度 アウトリーチ型支援事業施設募集	施設
通し	プラチナナース職場体験会(追加開催)	看護職	通し	プラチナナース職場体験会(追加開催)	看護職	通し	R8年度 看護職員地域就業(復職)支援施設募集	施設
27日	プラチナナースセミナー	看護職	5日・13日	ふれあいナースバンク就職相談会	看護職	4日	プラチナナース施設管理者セミナー R8年度事業説明会・体験会参加施設募集開始	施設
			上~中旬	R8年度 アウトリーチ型支援事業説明会・参加施設募集開始	施設			
			上~中旬	R8年度 看護職員地域就業(復職)支援施設公募説明会・支援施設募集開始	施設			

※アウトリーチ型支援事業は、募集締め切り後、1年間でPDCAサイクルを実践します。

つれづれ...

今回の特集は「一日看護体験学習」です。看護を知る体験が、看護職確保のはじめの一步になります。参加者数はコロナ禍前に戻りつつありますが、これもひとえに協力参加施設のみなさまの願いの賜物だと思います。未来に向けた「一日看護体験学習」へのご協力と、看護職確保を願う東京都ナースプラザ事業のご活用を、よろしくお願いいたします。

佐藤 浩子

東京都ナースプラザ(ナースバンク東京)

所在地: 新宿区西新宿 4-2-19(東京都看護協会会館 5F・2F)

- 都営大江戸線 西新宿五丁目駅 出口A1・A2から徒歩4分
- 東京メトロ丸ノ内線 西新宿駅 2番出口から徒歩10分

ナースバンク立川

所在地: 立川市曙町 1-21-1 いちご立川ビル 6階

- JR中央線・青梅線・南武線 立川駅北口から徒歩7分
- 多摩都市モノレール線 立川北駅から徒歩7分

東京都ナースプラザ

検索

ホームページ

<https://www.np-tokyo.jp/>

Eメール

np@np-tokyo.jp

